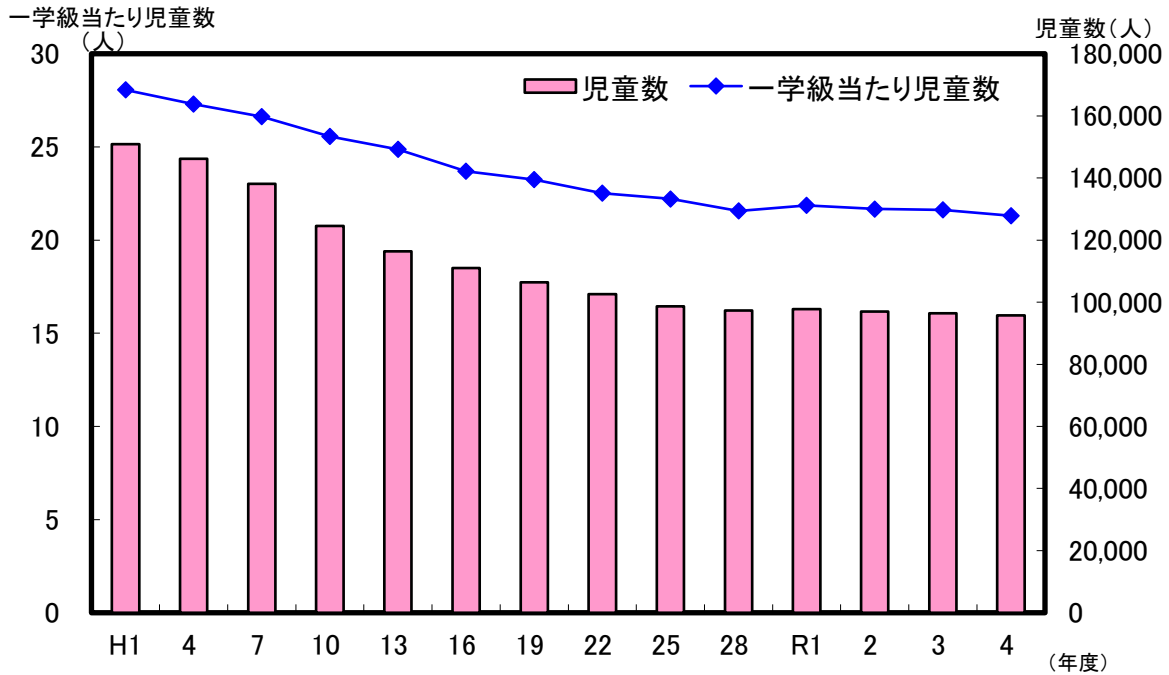


熊本県の児童数と一学級当たり児童数の推移



解 説

【概要】

令和4年度の県内小学校数は334校（本校331校、分校3校）で、前年から4校減少した。学級数は4,495学級（単式3,328学級、複式83学級、特別支援学級1,084学級）で、前年から35学級増加となった。

また、児童数について見てみると、令和4年度は前年度比641人減の95,774人（男子49,171人、女子46,603人）となった。

平成元年度からの児童数の推移をみると、ほぼ毎年減少しており、令和4年度の児童数は、平成元年度の64%程度となっている。

また、教員数は7,021人（男2,734人、女4,287人）で、前年から29人減少した。

○小学校数

各年5月1日現在の国公立及び私立のすべての小学校数で、分校も1校として計上している。なお、中学校と併設されている場合は、それぞれ1校として計上している。

○教員数

本務の教員数であり、校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭及び講師の合計である。本務と兼務の区別は、原則として辞令面によっている。本務者には休職者、産休者及び育児・介護休業者並びに産休代替者及び育児・介護休業代替者も含まれている。

○学級数

国公立の小学校の単式学級、複式学級、特別支援学級の合計。

○一校当たり児童数

児童数÷小学校数

○教員一人当たり児童数

児童数÷教員数（本務者）

○一学級当たり児童数

児童数÷学級数

資料出所	調査期日	調査周期
「学校基本調査」 文部科学省	令和4年5月1日	毎年